佐久市でできる
豊かなくらし

いくつになっても住み慣れた地域で安心した暮らしを送るために

「豊かなくらし」ってどのような暮らしだと思いますか？

本紙で考える「豊かなくらし」とは、いくつになっても人からあてにされ、
人とつながりをもって暮らせることだと考えます。
豊かなくらしを送るためのつながりは、意外に身近にあるものです。
一緒に探してみませんか。

～発行にあたり～

佐久市には６つの地域包括支援センターがあり、それぞれ生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を１名配置し、地域の支え合いや活動する場づくりの支援などを行っています。

地域に出向いて住民の皆さんのお話を伺い、関係者の皆さんと情報交換をする中で、地域で何気なく行われている人と人とのつながりがあってこそ、豊かで安心な生活を送ることができることを実感し、このことを多くの方に知っていただきたく、本紙にまとめました。

今後、本紙を活用して、地域や仲間内で人と人とのつながりや支え合いを意識し、豊かなくらしを送るために役立てて頂けたら幸いです。